

『日本経済思想史研究』 投稿規定（平成三〇年三月一〇日改訂）

(1) 投稿資格者は、これを限定しない。ただし、日本経済思想史学会会員の場合には、投稿の前年度までの年会費が完納されていない者からの投稿は受理しない。会員でない場合には、掲載決定後に入会の手続きが必要となる。なお、会誌編集委員会からの執筆依頼原稿については、その限りではない。

(2) 投稿原稿については随時受け付ける。

(3) 投稿原稿枚数は、四〇〇字詰で以下の通りとする。

論文 六〇枚以内

研究ノート 四〇枚以内

書評 一〇枚以内

(4) 原稿の書式は以下の通りとする。

〔ワープロ原稿〕ワープロ原稿を原則とする。

A4用紙横方向で縦書とし、縦四〇字横三五行で組む。

ただし、英文・アラビア数字の部分は、横書で半角とする。

〔手書原稿〕 原稿用紙で縦書とし、一字一マスとする。

ただし、英文・アラビア数字の部分は横書で、二字一マス見当とする。

(5) 図表は枚数に含め、全体の一割以内とする。なお、大まかな掲載位置を図示する。

(6) 注記は、末尾にまとめて通し番号を(1)(2)……というように付して書く。

(7) 年代を元号表記する場合には、「天保五（一八四三）年」という形で西暦年を併記する。

ただし、同一パラグラフ内で同じ元号が繰り返される場合には、初出の場合のみに西暦年を併記すればよい。

(8) 投稿の際には、副本二部を添付する。

(9) 原稿の採否は、会誌編集委員会で審査の上、決定する。

(10) ワープロ原稿の場合には、また手書原稿の場合にも可能な限り、掲載決定後に電子ファイルを電子メール等で提出する。なお、電子ファイル作成に使用したコンピュータ機種、使用ソフトを明示する。

(11) 掲載決定後に、英文タイトルならびに英文要約（200Words 程度）を提出する。これらが揃った段階で、掲載時期を決定する。

(12) 投稿原稿・電子ファイル等は、採否にかかわらず返却しない。

(13) 投稿・連絡先

〒一九五・八五〇〇 町田市広袴 一・一・一

国士舘大学 21世紀アジア学部

竹村英二研究室

日本経済思想史学会事務局

E-mail: etak827@kj.biglobe.ne.jp